

法人税 確定申告書（ 年分・平成〇〇年〇月〇日 事業年度分・平成△△年△月△日 ）に係る

税理士法第33条の2第1項に規定する添付書面

33の2①

				※整理番号				
税理士又は 税理士法人	氏名又は名称		税理士 国税 太郎 ⑩					
	事務所の所在地		東京都千代田区霞ヶ関〇-〇-〇 電話 (03) 〇〇〇〇 - 〇〇〇〇					
書面作成に 係る税理士	氏 名		税理士 国税 太郎 ⑩					
	事務所の所在地		東京都千代田区霞ヶ関〇-〇-〇 電話 (03) 〇〇〇〇 - 〇〇〇〇					
	所属税理士会等		東京 税理士会 〇〇 支部 登録番号 第 〇〇〇〇〇号					
税務代理権限証書の提出			☒ (法人税・消費税) ・ 無					
依 頼 者	氏名又は名称		株式会社 〇〇商事 代表取締役 〇〇 一郎					
	住所又は事務所の所在地		東京都千代田区霞ヶ関〇-〇-〇 電話 (03) 〇〇〇〇 - 〇〇〇〇					
私（当法人）が申告書の作成に関し、計算し、整理し、又は相談に応じた事項は、下記の1から4に掲げる事項であります。								
1 自ら作成記入した帳簿書類に記載されている事項								
帳 簿 書 類 の 名 称				作成記入の基礎となった書類等				
なし。 なお、記帳処理はコンピュータを導入し、毎日迅速に処理され、社長の決裁を受け、かつ、その取引内容については月次監査によりその正確性を確かめている。				なし。 なお、原始記録、契約書等の整理保管状況も良好である。				
2 提示を受けた帳簿書類（備考欄の帳簿書類を除く。）に記載されている事項								
帳 簿 書 類 の 名 称				備 考				
該当なし				該当なし				
※事務 処理欄	部門	業種			意見聴取連絡事績		事前通知等事績	
					年月日	税理士名	通知年月日	予定年月日
					・ ・		・ ・	・ ・

		※整理番号	
3 計算し、整理した主な事項			
(1)	区 分	事 項	税理士が原始記録と突合の上、確認しており、調査省略等の参考となる。 誤りの多い科目について、税理士が検討・確認を行っており、調査省略等の参考となる。
	労務費	作業日報と賃金台帳に基づき、支給金額の正当性を確認すると共に、人員の実在性の確認も行いました。	
	修繕費	修繕費の内容や決済金額に、資本的支出に該当するものがないかを確認しました。	
	消耗品費	消耗品費の中に一括償却資産に該当するものがないかを確認しました。	
	接待交際費	交際費等に含まれる他科目費用の検討と、損金不算入額算出をしました。	
(2)	(1)のうち顕著な増減事項		増 減 理 由
	材料仕入高の増加		自社商品（A石）が残り少なくなった。A石を存続させたいということで、仕入による販売へと切り替えた。その為、材料仕入高が増加した。
	役員報酬の減額 役員報酬の減額措置の疑問点が解消され、調査省略等の参考となる。		前期の決算が不調であったことを受け、当期の決算も不調であると見込まれたため、期首より代表取締役と取締役の役員報酬を減額した。 売上額の増加に比して仕入額が増加している疑問点が解消され、調査省略等の参考となる。
(3)	(1)のうち会計処理方法に変更等があった事項		変 更 等 の 理 由
	なし		なし。

		※整理番号	
4 相談に応じた事項			
事 項		相 談 の 要 旨	
役員報酬について		不調であった前期決算を受けたことや、当期決算の不調が見込まれたため、役員報酬の減額支給したい旨の相談を受けた。これに対し、役員報酬の減額には株主総会や取締役会の決議が必要であること、及び税務上の適正額について説明し助言した。以上に関する会社の計算は適法かつ適正であると判断し、税務計算上の処理をした。	
		役員報酬の減額措置の経緯のほか、経理上の減額手続きまで詳細に税理士が指導していることが伺え、調査省略等の参考となる。	
5 その他			
総合所見 毎月の監査時に取引内容をチェックし、仕訳の誤りがあればその都度指導し修正させています。また、決算にあたっては改めて全ての損益科目と資産、負債科目について内容を検討しました。 以上検討の結果、提示を受けた帳簿書類の範囲において、法人の記帳は事実に基づいて行われ、申告書も法令の規定に則して作成していると認められます。			